

『求人のためのご案内』（企業向けパンフレット） 2015年11月

学長あいさつ

みやがくカラーの人材

学長 平川 新

学長として仙台圏の企業のトップや社員の方々と接することが多いのですが、宮城学院女子大学出身の女性は、まじめで、おしとやかな人が多いという評判をよく耳にします。多くの方々の評価ですので、それが宮城学院のカラーになっているようです。人としてそれぞれの個性をもちつつ、大学のカラーも身につけているというのは、大学教育のあり方として理想的なことです。

その大学のカラーを創り出す基本になっているのが、本学の教育モットーである「神を畏れ、隣人を敬う」ということでしょう。「神を畏れ」とは、神の前においてみずからの力を知ることであり、それは自分のはたすべき役割を自覚することにつながります。「隣人を敬う」とは、他者の存在があつての自分、という認識を培いますので、ソフトな人間関係を心がけることになります。だから、まじめで、おしとやかなのかもしれない。

そうした宮城学院カラーを身につけた本学の学生たちは、きっとみなさまの職場に新しい風を吹き込んでくれることになると思います。そうした人材を、ぜひ見出してください。ことを期待しています。